

ネクサス通信 Vo.1

2026.04.01

春号



ごあいさつ

新しい季節の到来を迎え、ネクサス訪問看護ステーションもおかげさまで開設5年目を迎えました。当初は数名で始めたステーションでしたが、現在スタッフ28名、利用者様も135名を超えました。

ネクサスの意味は“繋がり”という意义がありますが、医療機関、居宅事業所、施設、地域の方々と積極的に繋がり、連携をとっていくことの大切さを感じる5年間でした。今後も、この“繋がり”を大切に活動をしていければと思っています。

管理者 前田 照美



活動報告

訪問看護

身体疾患から精神疾患、さらにはターミナルケアや重症度の高い利用者様まで、あらゆる状況において安心して生活していただけるよう、質の高いケアの提供に努めています。定期的に勉強会や研修を実施し、スタッフ一人ひとりのスキル向上を図るとともに、専門性の高い人材も在籍しており、常に最新の知識を現場に活かしています。

訪問リハビリ

利用者様一人一人と深く向き合ったケアを大切にしています。それぞれのニーズに合わせた細やかな計画・評価を行い、日々の生活動作の向上を丁寧にサポートいたします。

居宅介護支援事業所ケアデザインネクサス

おかげさまで居宅介護支援事業所は開設3年目を迎え、現在は5名のケアマネジャーが在籍しています。地域貢献の一環として、土浦市の「認知症サポーター・ステップアップ講座」において、当事業所の認知症指導者資格を有するケアマネジャーが講師を務めました。講義やグループワークを通じて、地域の皆様が認知症への理解を深め、より良い関わり方を見つけられるよう支援しています。

地域交流の取り組み

今年3月に土浦の里と共同で主催する「つながりカフェ」を開催しました。認知症の方やそのご家族をはじめ、地域の幅広い世代の方々が気軽に相談や交流、情報発信ができる「つながりの場」となれるよう運営しています。今後も、地域の皆様が困った際、気軽に足を運べる場となるよう継続して活動して行きます。



春の感染症対策

「ただの風邪？」喉の痛みや微熱に注目！！

2026年3月現在は、インフルエンザBの継続的な流行に加え、新型コロナウイルスの新しい変異株（通称：ニンバス）による「強烈なのどの痛み」が特徴です。

熱がないから大丈夫と思わず、体調の変化を見逃さないように、
基本の手洗い・換気をもう一度！



ステーションの風景



当ステーションの特徴

- ★リハビリスタッフ在住
- ★訪問の際の交通費無料
- ★精神訪問看護実施
- ★居宅介護支援事業所
- ★ケアデザインネクサス併設

24時間365日対応可能

茨城県土浦市田中1-3-6
ネクサス訪問看護ステーション
管理者：前田 照美

☎ 029-828-5378

✉ info@i-nexus.jp

